

若者サポートステーション事業に係る就職氷河期世代支援

事業概要

就職氷河期世代(概ね40代)のうち、長期間無業であった方やひきこもり傾向にある方に対して、県内5箇所の若者サポートステーション(うち2箇所サテライト)を核として就労に向けた支援を行うことで、社会的自立を促進する。

委託先: 社会福祉法人高知県社会福祉協議会
NPO法人若者就労支援センターつながるねっと

事業目標

- ◆若者サポートステーションにおける支援
- ・相談延べ件数: 260件/半年
- ・新規登録者数: 17人/半年
- ・進路決定者数: 7人/半年

こうち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム

- ・高知県商工会議所連合会・高知県商工会連合会・高知県経営者協会
- ・高知県中小企業団体中央会・高知県工業会・高知県社会福祉協議会
- ・南国市社会福祉協議会・日本労働組合総連合会高知県連合会
- ・四国経済産業局地域経済部・高知県社会福祉法人経営者協議会
- ・高知公共職業安定所・高齢・障害・求職者雇用支援機構高知支部
- ・高知県市長会・高知県町村会・高知労働局職業安定部
- ・高知県(商工労働部・地域福祉部)・高知県教育委員会(生涯学習課)

現状及び課題

◆高知県の現状

- ・40歳代無業者数 2,362人(同年代人口比2.6%)【H27国勢調査:総務省】
- ・人口減少や高齢化により過疎化が進行している。
- ・弓状で山間部が概ねを占める地形であり、交通の不便さと時間を要することにより支援が行き届いていないケースがある。

◆課題

- ・就職氷河期世代(概ね40歳代)のニーズの掘り起こしと支援方法の構築



進路決定

協力・連携

ひきこもり
ピアサポートセンター

生活困窮者
自立相談支援機関
(市町村社協等受託)

ハローワーク

生涯学習課

委託

若者サポートステーションの支援体制

新 ◆就職氷河期世代(40代)への就労支援

<支援内容>

- ・来所困難な方のためのオンライン相談
遠隔地からの相談や心理的負担を抑えた相談手段の選択肢を増やす。
- ・職場開拓員による情報収集、企業等への啓発活動
主に事業所とのつながりができる職場開拓員を配置し、職場体験先を開拓する。
- ・「意向向上ジョブ体験(仮称)」による就労支援
手当を給付して職場体験を行うことで、就職に向け意識を高める。
- ・WEB広告による周知・広報活動の実施
ホームページ、WEB広告、チラシ配布での情報発信、周知を図る。
- ・カウンセラーなどによる面談
臨床心理士やキャリアコンサルタントによる面談により、就労への可能性を高める。
- ・就労につながる各種セミナーなど
ビジネスセミナーなどを行い、仕事に必要な知識を学ぶ。
- ・アウトリーチ型支援による出張相談・訪問支援、送迎支援など
経済的理由や交通の不便さから通所が難しい方への送迎支援などを行う。

